



### 第72号

発行所 佐野公民館  
責任者 滝沢 一隆  
編集 情報委員会  
印刷所 北信ローカル

## 就任にあたり

佐野区長 春日 雅之



本年度、区長を務めさせていただきます。春日で

日頃から、区民の皆様には区の事業・推進につきまして、ご理解とご協力を賜りますこと厚く御礼を申し上げます。さて、新型コロナウイルスの影響により、ここ3年間は主な行事も制約されておりましたが、本

## 就任にあたり

佐野公民館長 滝沢 一隆



猛暑日が記録されていますが、区民の皆さまに

は、ご健勝でご活躍の事と存じます。令和5・6年度佐野公民館長を務めさせていただきますことになりました。滝沢です。よろしくお願ひします。5月から、新型コロナウイルス感染症が2類から5類に引き下げられコロナ禍で中止や縮小を余儀なくされてい

年は状況等に配慮しながら何とか事業執行を図りたいと思っております。事業につきましては、既に区総会、回覧によりご承知のことと思っております。区費の改定年度であり、区の将来等を見定めての改定を予定しております。防災マップについては、本年度は「自助・共助・公助」を基本に、町社会福祉協議会からの支援（町内8区も実施）による「防災時住民支え合いマップ」を各組毎に作成することとしていま

す。各組の皆様には、「いざ」という時の対応がスムーズにできますようお願いいたします。道路・水路・安全対策等の土木事業につきましては、関係機関との連携を密に早期の完成を目指したいと思っております。林道については、暖冬により雪解けが早かったことから、天池・三沢線について、お伝馬までに路肩崩落等の修繕が完成する運びとなっております。最後にありますが、役員一同、諸般の状況等を勘案しながら区の発展に取り組んで参ります。改めて、区民の皆様には、今後ともご支援ご協力をお願いいたしまして、就任の挨拶とさせていただきます。

たスポーツや文化活動等も、少しずつ再開されていると思われれます。様々な事柄が従来行われてきた形に戻っていく中、急速に変化する時代（少子高齢化、気候温暖化など）を踏まえ、何を変えらるかを改めてもう一度考える必要があると思ひます。4月から主事さん運営委員さんと、話し合いを重ね、今年度の事業は、9月にマレットゴルフ大会、11月に穂波ふれあいセンターで、(仮称)佐野公民館フェスティバル



として軽運動、ヨガ、マンドリン演奏鑑賞、しめ縄、クリスマスリース作り、地域的文化的講演、ピョンゲームなど、誰でも参加して楽しめる事業を計画していますので、区民の皆様のご協力をお願い申し上げます。

## 第32回マレットゴルフ交流大会

体育委員



去る6月10日(土)、第32回南部マレットゴルフ交流大会が開催されました。参加者数は男性13人、女性5人の18人で、その内佐野からは9人参加でした。

優勝したのは、男性が上組の宮崎周三さん、女性は横堰組の徳竹金子さんでした。

天候は、曇りで蒸し暑い天気でしたが、みなさん笑顔で楽しみながら、ゲームされていました。



### 佐野公民館主事



宮崎 一久

本年度から、佐野公民館主事を2年間務めます鈴木です。公民館事業も新型コロナウイルス感染症が猛威を振るう以前のように、少しずつ活動を再開できるよう委員の皆さんと協議しているところでございます。本来の公民館事業を再

### よろしくお願ひします



鈴木 昭男

確認し、今の地域に必要な、幅広い年代からの参加型の行事を皆さんにご案内できるように考えております。まだまだ、基本的な感染対策が必要ですが、皆さんが楽しく集えるよう努力して参りますのでよろしくお願ひします。

### 令和5年度 佐野公民館運営委員

館長	滝沢 一隆	主事	宮崎 一久	角間	鈴木 昭男	佐野上	村上 智護	柴草	鈴木 美奈	湯本	湯本 好美	保倉	湯本 好美	山本	山本 洋久	横堰北	原本 章子	湯本	湯本 雅行	山本	山本 光一	柳朝	柳朝 由子	滝沢	滝沢 京子	中山	中山 千代美	立川	立川 弘
----	-------	----	-------	----	-------	-----	-------	----	-------	----	-------	----	-------	----	-------	-----	-------	----	-------	----	-------	----	-------	----	-------	----	--------	----	------



久しぶりの子供達の声集う

花いっぱい運動

佐野育成会

今回の花いっぱい運動は、コロナ禍の影響で3年ぶりの開催となりました。久しぶりの事業開催で、役員も子供達も手探り状態でしたが、無事に事業を開催できた事にホッとしています。今回の事業に多くの子供達が参加して、笑顔で活動している姿を見て嬉しく感じ、また活動の大切さを実感しました。

世間ではコロナ第九波と耳にしますが、状況を確認しながら今後の活動を行っていききたいと思えます。

花いっぱい運動

育成会会長 大山 勝広



花いっぱい運動

6年 湯本 夏央

私は花いっぱい運動をやって楽しかったことがあります。

それは植えるときです。かわいい花がたくさんあってそれが植えられてとてもうれしかったです。穴をあけたりするのも楽しかったです。みんなと植えられたのもっと楽しかったです。小学2年生のころにやったときこれが2回目だったので少し悲しいです。すごく楽しかったです。



花いっぱい運動でがんばったこと 楽しかったこと

6年 宇山 侑希

私が花いっぱい運動でがんばったこと楽しかったことがあります。

がんばったことは花植えです。1つのプランターにちがう花を植えないといけないので少し配置がむずかしかったです。

楽しかったことは友達と楽しく話してできたことです。他の学年の人と話をしたりして仲がもっと深まったと思います。これからも花いっぱい運動を続けてほしいです。

令和5年度後期

佐野公民館行事

9月18日 長寿を祝う会  
(南部公民館主催)  
9月 佐野マレットゴルフ大会  
11月 佐野公民館総合文化祭(仮称)

編集後記

館報第72号発行にあたり、寄稿いただきました皆様には心より感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の5類移行で、今までの日常が徐々に戻りはじめてはいますが、公民館行事の方は、今までどおり再開することができていません。

「集う」、「学ぶ」、「結ぶ」という場の公民館の活用、行事が以前のように行えるようお願いいたします。